

がんばろう日本

～亀岡市は平成28年(2016年)熊本地震被災地の復興を支援します～

July 2018

広報No.663

キラリ 亀岡

編集発行:亀岡市長公室秘書広報課 / 〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地 / ☎0771-22-3131(代) ☎0771-24-5501

ホームページ <http://www.city.kameoka.kyoto.jp> 電子メール office@city.kameoka.lg.jp フェイスブック <http://www.facebook.com/kameokacity>

LINE@アドレス line://ti/p/@kameokacity ID @kameokacity

■亀岡市の人口と世帯数

	平成30年 6月21日現在	平成29年 6月21日現在
人口	89,271人	90,008人
内訳	男	43,513人
	女	45,758人
世帯数	38,823世帯	38,638世帯

■主な内容

- 1ページ 出かけよう、森のステーションかめおかへ! ~グランドオープンを迎えました~
- 2ページ 守ろう!増やそう! 市の魚アユモドキ救出作戦
- 3ページ たくさんの思い出をありがとう ~亀岡会館・中央公民館さよならセレモニー~
- 4ページ 遊・You・かめおか 夏のイベント情報ほか

匠の技や薬草チョロギなどを紹介する展示・体験施設「森のステーションかめおか」(宮前町)に新しく薬膳レストランや薬草原が加わり、グランドオープンを迎えました。「体験」「健康」をテーマにパワーアップした施設に足を運んでみませんか。

出かけよう、森のステーションかめおかへ!

~グランドオープンを迎えました~

グランドオープニングイベント SHOKUとWAZAのフェスティバル



桂川市長も匠の技に挑戦!!

5月26日、グランドオープン記念して「SHOKUとWAZA」のフェスティバルを開催し、亀岡市の「SHOKU」「食・植」と「WAZA」「技をテーマとしたブース」がマとしてブースがマとしてブースがマとしてブースがマとして

新緑が美しい好季節の中、森の邦楽コンサートや森の味わい市、熟練の匠を招いての鉋削り披露など、ここでしか体験出来ない催しに多くの人々が列を作りました。本市の特色ある文化・伝統を広く発信し、より印象付ける一日となりました。



にぎわう体験ブース

ほっこりと亀岡流薬膳を味わう お家薬膳 忘れな



体にやさしい家庭薬膳

NPO法人チョロギ村が運営し、地域の人がスタッフとして働く「お家薬膳 忘れな」は、家庭で薬膳料理を作つて家族の健康を守つて欲しいという思いがこめられたレストラン。店名の「忘れな」の由来は、この場所を忘れな

今後、季節ごとに体調の変化にあつたメニューが展開されますのでぜひご賞味ください。

メニューは薬膳御膳や薬膳カレー、チョロギうどんなどがあり、薬草原で栽培している薬草や地元で採れた野菜などを使い、旬の食材が持つ力を活かした料理が味わえます。大阪府高槻市から訪れた久保さんは「どれも美味しかったです。堅苦しくなく家庭でも出来るようなのが魅力です」と笑顔で話されています。



木の温かみを感じる店内

亀岡の森に泊まろう

鳥の巣ロッジ



同敷地内に宿泊可能なログハウス「鳥の巣ロッジ」が出来ました。

- ・宿泊利用：1棟8,000円 (昼間利用4,000円) ※亀岡市外在住の人は3割相当額加算
- ・チェックイン：午後2時~5時
- ・チェックアウト：午前10時
- ・問い合わせ：亀岡市交流会館 ☎26-5001

森のステーションかめおかプロジェクト委員長 / NPO法人チョロギ村理事長

もり たかはる 森 隆治さん(宮前町)

地元の人たちが張り合いを持って働き、来館者と交流するとともに、子育て世代の人に地域の魅力を発信、興味を持ってもらえるような地域活性化の拠点にしていきたいです。また、薬草原とレストランを通じ、「薬草と健康」という理念を広くPRしたいと思います。

ここは、豊かな自然の中で、世代を問わず学びや発見、感動が得られる場所です。皆様のご来館をお待ちしています。



レストラン営業日：午前10時~午後4時(ランチは午前11時~午後2時) 月・火・水曜日 定休 ☎56-8807